



2024年4月1日

各位

会社名 株式会社ラックランド
代表者名 代表取締役社長 望月 圭一郎
(コード番号: 9612 東証プライム)
問合せ先 執行役員管理本部長 磯部 伸弘
(TEL: 03-3377-9331 (代表))

特別調査委員会による調査の進捗状況に関するお知らせ

当社は、2024年2月14日付「特別調査委員会の設置に関するお知らせ」(以下「本お知らせ」といいます。)に記載のとおり、特別調査委員会(以下「本調査委員会」といいます。)を設置し、接待交際費等の一部について、科目処理の誤り等の不適切な会計処理の疑いが生じ、当社代表取締役社長が精算申請時に申告した情報に事実と異なる内容が含まれていたこと等(以下「本件事案」といいます。)につき、類似関連する事象の存否を含め調査を行っております。また、同年3月7日付「特別調査委員会の構成の一部変更に関するお知らせ」に記載のとおり、本件事案に関連する事実を含め、客観的且つ独立性のある調査をより速やかに実施すべく、本調査委員会の委員を追加することとし、その調査に全面的に協力してまいりました。

その後、本調査委員会による調査が進んでおりますところ、現時点での調査の進捗状況について、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 本調査委員会による調査の進捗

本お知らせ記載のとおり、同日付けで本件事案に関して本調査委員会による調査が開始されており、本調査委員会では、これまでに関係資料の精査、当社役職員へのヒアリング調査、当社役職員に対するホットライン(情報提供窓口)の設置、本調査委員会の調査に必要な情報を有している可能性がある役職員について業務上利用されているメールサーバー等のデジタル・フォレンジック調査並びに本件事案に類似関連する事象の存否の確認及び検討等を行っております。

本調査委員会が本件事案に関する調査を進めている中で、過年度の当社に対する取引先の債務の返済原資に関連して不適切な会計処理がなされた可能性について確認する必要がある等の複数の関連する事案(以下「本関連事案」といいます。)が発覚しております。

いずれの本関連事案につきましても、具体的な事実関係の確認及び妥当性の評価並びに2023年12月期に係る財務諸表及び過年度の財務諸表に対する会計監査人による監査に及ぼす影響の確認等は完了しておらず、現時点で確定している内容はありません。

2. 今後の見通し

本関連事案の発覚により、本調査委員会による調査に必要な作業や時間が相当増大することが見込まれております。当社は、より迅速に本件事案、それに伴う本関連事案の事実関係の究明及び当該事案が当社の2023年12月期財務諸表及び過年度の財務諸表に与える影響の有無を確定するため、本調査委員会による調査に加えて、監査等委員である取締役の主導の下、外部の弁護士及び公認会計士による自主点検チームを組成し、本調査委員会及び当該自主点検チームにより、本関連事案の重要度に応じて分担して調査・対応を行っております。

また、本調査委員会及び自主点検チームによる調査の結果によっては、内部統制の有効性に影響が生じる可能性があり、その場合、内部統制の再評価に相当の時間を要することも見込まれております。

今後の本調査委員会及び自主点検チームによる調査、内部統制の有効性に係る再評価、会計監査人による監査手続等のスケジュールを踏まえ、当社は、2024年4月1日までに予定しておりました第54期（2023年12月期）有価証券報告書の提出期限の延長申請を行うことを検討しております。詳細を決定次第、速やかにお知らせいたします。

なお、当社は、2024年3月6日付「第54回定時株主総会の延期に関するお知らせ」のとおり、第54回定時株主総会を延期しておりますところ、2023年12月期の剰余金の配当（期末配当）の実施有無、実施する場合の内容や基準日については、本調査委員会による調査等を踏まえ、2023年12月期の連結計算書類が確定した段階で、決定次第、速やかにお知らせいたします。

株主、投資家の皆様をはじめ、関係者の皆様には多大なるご迷惑とご心配をおかけいたしますことを深くお詫び申し上げます。

以 上